

2018年5月17日

明治大学情報コミュニケーション学部専任教員公募要領

明治大学情報コミュニケーション学部長

大黒 岳彦

標記の件について、下記の要領により専任教員を公募します。

記

1 募集科目・任用職名及び人員

「情報と経済行動」「不確実性下の人間行動」
准教授又は専任講師 1名

2 担当科目及び仕事内容

任用後は、主として次の科目等を担当する。

「情報と経済行動」「不確実性下の人間行動」及び「ゼミナール科目」や関連科目。

その他、学部・大学院の教育研究に係わる業務及び大学の管理運営・入学試験関係業務など。

3 科目内容・任用条件等

明治大学は、「権利自由」「独立自治」の建学の精神に基づき、「個」の確立を基礎とした教育方針の下、人類の課題を自ら解決でき、国際社会で活躍できるグローバル人材の育成を目指している。また、情報コミュニケーション学部では、変化の大きい現代社会を多角的な視点から考察することができ、現代社会における問題を自ら発見し、それを分析、解決できる人材の育成を目指している。

グローバル化が進む現在、資本主義をベースにした社会制度は格差助長などの構造的問題が表面化しており、個々人の幸福を重視した新しい制度が模索されるべき状況にある。そこで注目されるのが、社会心理学や行動科学などの人間科学的要素を社会科学に取り入れる方向性である。その代表的研究分野は経済学における行動経済学である。折しも2017年のノーベル経済学賞は、行動経済学を発展させた功績によりシカゴ大のセイラー氏に授与された。行動経済学での同賞の受賞は2002年のカーネマン氏、2013年のシラー氏と続いており、行動経済学の重要性がますます高まっている。

情報コミュニケーション学部は、社会科学を中心とした学際領域を扱う学部として発足し、法学、経済学、経営学、政治学、社会学などの異なる分野から現代社会を多角的に見る目を養う教育を構築している。その観点から行動経済学の専門家はスタッフに不可欠とさえ言える。

4 任用予定日

2019年4月1日

5 任用職名に対する応募資格

(1) 准教授で応募の場合

次のいずれかに該当し、教育研究上の能力があると認められる者

ア 大学において准教授又は3年以上の専任講師若しくは助教の経歴を有し、かつ、教育研究上の業績（学術論文または著書8本以上）があると認められる者

イ 大学又はこれに準ずる研究所、試験所、調査所等で、本大学の定める授業科目に関連する業務に相当期間従事した経歴を有し、かつ、研究上の業績（学術論文または著書8本以上）があると認められる者

(2) 専任講師で応募の場合

次のいずれかに該当し、教育研究上の能力があると認められる者

ア 大学において専任講師又は2年以上の助教若しくは助手の経歴を有し、かつ、研究上の業績（学術論文または著書3本以上）があると認められる者

イ 修士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有し、研究上の業績（学術論文または著書3本以上）があると認められる者

6 応募書類

本学部ホームページにおける公募サイトをご確認ください。

7 選考方法

第1次審査（書類選考）：7月中旬 審査結果発送

第2次審査（模擬授業またはプレゼンテーション及び面接等）：8月9日実施（予定）

8 応募締切日

2018年7月10日（火）17時 必着

9 申込み方法

はじめに別表のWebエントリーを行い、その他の応募書類一式を揃えて、期限内に指定の方法で送付のこと。必ずWebエントリーと応募書類の郵送の両方を行うこと。

封筒に「**応募書類在中（情報と経済行動）**」と朱書きの上、ゆうパック、宅配便等で送付のこと。（応募書類持参不可）

※ 注意：Webエントリーと郵送応募書類の両方が応募締切日までに届かない場合は、応募が無効となりますので、ご了承下さい。

※ 応募書類は原則として返却しません。ただし、同封業績の絶版等の特別な理由により返却希望の場合は、宛名を書いた返送用封筒等に簡易書留郵送分の切手を貼付し（他の料金受取人払いの方法も可）、同封すること。

10 応募書類の提出及び問合せ先

〒101-8301 千代田区神田駿河台1-1

明治大学教務事務部情報コミュニケーション学部事務室気付

明治大学情報コミュニケーション学部学部長宛

問合せ先 明治大学教務事務部 情報コミュニケーション学部事務室

Fax 03-3296-4351

E-mail : infocom@mics.meiji.ac.jp

電話での問い合わせには応じかねますので、ご了承ください。

以 上